

開 催 実 施 要 項

1. 大会名 令和元年度 福岡県高等学校卓球新人大会中部ブロック予選会
2. 主催 福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会
3. 後援 福岡市卓球協会 福岡市教育委員会
4. 主管 福岡県高等学校体育連盟中部ブロック卓球専門部
5. 日時
 - ・シングルス 令和元年10月19日(土) 9:00
 - ・男女学校対抗 令和元年11月2日(土) 9:00
 - ・男女学校対抗 令和元年11月3日(日) 9:00
6. 会場
 - ・福岡市民体育館 (10月19日)
〒812-0045 福岡市博多区東公園8番2号
TEL: 092-641-9135 FAX: 092-641-9139
 - ・福岡市立城南体育館 (11月2・3日)
〒814-0104 福岡市城南区別府6丁目14番22号
TEL: 092-851-0303 FAX: 092-851-0040
7. 競技種目 ①男子学校対抗 ②女子学校対抗
③男子シングルス ④女子シングルス
8. 競技規定
 - ①現在の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
 - ②学校対抗戦、個人戦(シングルス)のアドバイザーの資格は大会申し込み時にエントリーされた監督または選手1名に限る。
 - ③タイムアウトはベスト8以上の試合に適用する。
 - ④日本卓球ルールで、特に留意すること。
 - (ア) ラケット・正規のサービス・促進ルールについて正しく理解しておくこと。
 - (イ) 競技用のユニホームは、(財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。
 - (ウ) ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。
9. 競技方法
 - ①全種目11本5ゲームマッチのトーナメント方式とする。
 - ②学校対抗戦の試合方法は次の方法で行う。

順 序	1	2	3	4	5
種 別	S	S	D	S	S

ただし、3番のD(ダブルス)は1番・2番のS(シングルス)に出場した選手同士で組むことはできない。なおシングルスはすべて異なる選手とする。
 - ③学校対抗の登録選手は4名～8名とする。ただし、外国籍選手は2名以内とする。
 - ④勝敗は3ゲーム(試合)先取で決する。
 - ⑤使用球は、(財)日本卓球協会公認のプラスチックボール40mm+ホワイトとする。
10. 引率・監督
 - ①引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)又は校長とする。
 - ②監督、コーチ等は学校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険等(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

- 1 1. 参加資格
- ①選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
 - ②選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得たものであること。
 - ③（財）日本卓球協会に登録された者（チーム）であること。
 - ④年齢は2001年（平成13年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技 2回 までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ⑤チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
 - ⑥統廃合の対象の学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - ⑦転校後、6ヶ月未満 の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、卓球競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
 - ⑧出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - ⑨その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加基準に準ずる。
 - ⑩参加資格の特例
 - （ア）上記①②に定める生徒以外、③～⑨の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - （イ）上記④のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技 2回 限りとする。
 - （ウ）学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2学年 までとする。
 - ⑪監督は、ベンチに入るときは専用のワッペンをつけること。
- 1 2. 参加制限
- ・学校対抗戦（4名から8名までによる1チーム）
 - ・シングルス（県大会推薦選手を除いて12名以内）
 - ・外国籍留学生（永住権を有する外国籍選手は除く）は学校対抗戦に2名以内の登録、1試合につき1名が1回のみ（S・Dを問わず）出場できる。
- 1 3. 参加申込
- （1）高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
利用目的等：大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載参加資格の確認（年齢・転校等）
競技成績については学校名・氏名・成績（記録）のみ公表することとする。
参加申し込みの提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
 - （2）申し込みは本年度（令和元年度）より、郵送とメールの両方でお願いします。シングルス入力用、学校対抗戦入力用に選手の氏名等を入力すると自動で印刷用に転記されます。転記された印刷用だけを印刷し、校長印を押印し、郵送してください。男女ともある学校は男女別々にファイルを作りメールに添付してください。
 - （ア）郵送の申込先
〒814-0155 福岡市城南区東油山4-20-1
博多工業高等学校 八尋 吉明
TEL：092-862-6575
 - （イ）メールの送信先
fukuoka.chubu.tabletennis@gmail.com
メール添付はファイルの名前を「2019 新人戦学校名(男子 or 女子).xls」にして送信してください。
 - （3）申込期限
令和元年10月4日（金）必着。
（個人戦についてはその後の変更を認めない。ただし、学校対抗戦の登録メンバーの変更については、監督会議当日まで認める。）

14. 表彰 各種目共に第3位までを表彰する。
15. 取得制限 県大会出場数 ・学校対抗 (男女ともに12校)
・シングルス (男女ともに32名) ※全国選抜シングルス予選を兼ねる。
16. その他 ①競技中の疾病・傷害での応急処置は主催者側の負担とするが、その後の責任は負わない。
②引率責任者は、選手の行動に対してすべての責任を負うものとする。選手は高校生としての本分を忘れてはならない。
③監督会議には必ず当該校の卓球部顧問が出席すること。(困難な場合は代理でも可能とする)
④会場のゴミは必ず持ち帰ること。
17. 問合せ先 古賀竟成館高等学校 吉田 二郎 092-942-2161